

沖縄イノベーション創出事業

研究成果実用化へ

7社8事業案を採択

沖縄産業振興公社



沖縄産業振興公社(知念栄治理事長)は四日、沖縄イノベーション創出事業の顕在化ステップ部門の採択決定交付式

採択交付書を受け取った各研究プロジェクトの管理法人の代表者ら＝4日午前、沖縄産業支援センター

と管理法人は以下の通り。

県産新規天敵コミドリチビトビカスミカメの研究(琉球産経)▽脱脂ヤギ乳の高付加価値化(はごろも牧場)▽ベニバナボロギク抽出物の新規薬効の開拓、機能性成分の研究開発(レキオファーマ)▽トウカンを活用した肥満、メタボリック症候群の予防、解消商品の研究開発(トロピカルテックノセンター)▽県産ツバキを素材とした高機能性健康食品の開発(トロピカルテックノセンター)

▽県産かんぎつ類に含まれるスフィンゴ脂質に関する研究開発(サウスプロダクト)▽シークワーサー残さからの精油抽出技術研究開発(おきなわ健康長寿研究開発センター)▽泡盛の酒質多様化可能性探索と製造技術の開発に関する研究(亜熱帯総合研究所)

採択された研究テーマ

採択された研究テーマは、採択された事業者は、一千万円を上限として研究開発費や労務費などが補助される。

採択された研究テーマ

採択された研究テーマは、採択された事業者は、一千万円を上限として研究開発費や労務費などが補助される。

採択された研究テーマ

採択された研究テーマは、採択された事業者は、一千万円を上限として研究開発費や労務費などが補助される。

採択された研究テーマ

採択された研究テーマは、採択された事業者は、一千万円を上限として研究開発費や労務費などが補助される。

「琉球新報」提供